

「小林よしのりさんは何故あんなにも変わってしまったのでしょうか？」

平成30年3月7日

●ウッキーさんからの質問

西部先生と小林さんの仲違いのきっかけの場に居合わせていたという話が印象に残りました。僕は、本日の雑談以前の、小林さんが西部先生を攻撃していた頃が面白くて見物をしていました。ゴー宣の「ハエたたきジジイ」の回は（西部先生には非常に悪いのですが）腹を抱えて笑っていました。しかし、もうそんな時代は来ないのかと思うと寂しいです。ところで、小林さんは何故あんなにも変わってしまったのでしょうか。西田先生の籠池さんへの証人喚問の時も、小林さんは自身のブログで籠池さんの肩をもって西田先生を馬鹿にしたような書きぶりでした。かつては尊敬していたお方だけに、非常に残念です。

●西田昌司の答え

『本日の雑談』の頃、小林さんは西部先生と実に多岐にわたる社会事象について対談されていましたが、そのような対談本を約三か月おきというハイペースで出版するのはものすごく大変な作業だったのでしょうか。ですから、もうこの辺りで西部先生との関係はお仕舞にしておかないと体がもたないよ、という部分もあったのではないのでしょうか。それで何らかのきっかけによって別れることになったという気がします。

籠池さんの肩を持つことについては全く理解できません。籠池さんは今、堀の中に入っていますし、そのうちに真実が明らかになるでしょうが、籠池さんは肩を持つような人物ではないことは明らかであります。

小林さんが変わってしまったことについてはよくわかりませんが、私も非常に残念です。小林先生におかれましては、もう一度素直な気持ちで我々の側の話にも入ってきていただきたく思います。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>